

2022年8月19日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社大望様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社大望様(北海道中川郡幕別町、代表取締役社長 堀之内 隆様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 大望
所在地	中川郡幕別町札内西町52番地4
代表者	代表取締役社長 堀之内 隆
業種	食品卸売・小売業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 大望 SDGs宣言



2022年8月19日

株式会社 大望

代表取締役社長 堀之内 隆

SDGsの達成に向けた取組

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

●地域の皆様とともに

地域の雇用創出や、地産地消の推進による地域の皆様のより良い食生活の実現を目指すとともに、地域の魅力を発信し、地域貢献活動を通じて、持続可能な街づくりへ貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・北海道産、十勝産食材の積極的な使用
- ・Uターン、Iターン人材の積極雇用
- ・子ども食堂や福祉施設への提供に向けた取組
- ・地域の学生への社会学習の協力や共同でのレシピ開発へ向けた取組
- ・SNSなど各種メディアにて、地元産品を活用したレシピ提案や使い方講習会の実施



●地球環境とともに

廃棄物の削減や環境配慮型製品を積極的に取り入れ、地球にやさしい持続可能な事業形態の確立を目指していきます。また、全社員が環境問題への意識を高め、地球環境保全へ貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・廃棄部分の製品化
- ・プラスチック製品の利用削減及びサステナブルな代替製品の活用
- ・再生不可能な原料の使用削減
- ・廃棄物の分別、リサイクルの推進
- ・LED照明などの省エネ設備導入
- ・環境問題に関する研修会の実施



●社員一人ひとりのために

研修や設備投資を積極的に行い、社員一人ひとりの負担を軽減し、成長を支えています。また、個性の尊重・公正な人事評価を通じて、社員一人ひとりが安心し、生き生きと働ける職場環境作りに努めていきます。

【具体的な取り組み】

- ・差別のない人事評価体制の構築
- ・社員研修制度の確立や資格取得推奨などの積極的なスキルアップ支援
- ・ハラスメントや健康などの研修の実施
- ・先端技術活用による生産性向上と労働環境改善の実施
- ・定期健康診断の実施
- ・産休、育休制度の充実など多様な働き方に対する支援



●支えてくれるお客様のために

お客様へ安心を届け、信頼され続ける会社を目指し、コンプライアンス徹底に加え、お客様の声を積極的に取り入れ、製品・サービスの向上に努めていきます。

【具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス研修の実施
- ・「SECURITY ACTION」の遵守
- ・顧客情報管理の徹底
- ・お客様座談会の定期開催
- ・相談窓口や内部通報制度の設置へ向けた取組
- ・専属労働者によるコンプライアンス違反を早期に発見できる体制整備
- ・事業継続力強化計画に基づく継続的成長への取組



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。